

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表： 令和6年 5月 21日

事業所名 東京家政大学 児童発達支援事業所 わかくさ

保護者等数 (28)

回収数 (24)

割合 85.7%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか	70.8	29.1			<ul style="list-style-type: none"> ・以前の部屋と比べるとスペースが狭いため狭く感じる。走り回るとぶつかる可能性がある。 ・移転後、部屋が少し狭くなり、子どもたちがぶつかりそうになる時がある。 ・以前の場所と比べると狭く感じますが、活動に支障がないので、どちらとも言えません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設面では、子どもの定数に必要な面積(スペース)は十分に確保できています。大型遊具の場所はパーテーションで仕切っているので、療育スペースは狭く感じると思いますが、活動に集中するには適切なスペースと考えています。ダイナミックに遊びたいときは、パーテーションを開けて広いスペースするなど、活動に合わせた環境を設定していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切ですか	95.8				<ul style="list-style-type: none"> ・専門性についてはわかりません。 ・先生の人数は多いと思うのですが、今日はあまり関わってもらえなかったな…と思うことがありました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく一日が終われなかったこと、本当に申し訳ありませんでした。職員の配置数は規定より多く配置していますが、それぞれのお子さんや保護者の方へ十分サポートできるようスタッフの配置にも考慮していきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっていますか	95.8	4.1				<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな遊びのコーナーを設け、何の玩具があるのかがよく見えるように配置し、おもちゃが取り出しやすい(片づけやすい)ようにするなど、お子さんがわかりやすいシンプルな環境を設定しています。また、パーテーションを適宜使用し、支度の空間を分けたり、必要に応じて絵カードを使って分かりやすい環境を作っています、今後もさらに遊びたくなるような楽しい環境を整えていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていますか	100					<ul style="list-style-type: none"> ・清掃はもちろん、危険がないよう玩具の点検を行いながらお子さんをお迎えしています。ホッと一息ついて気持ちのコントロールができるようなコーナーも設置しています。今後も清潔で活動しやすい環境づくりに努めていきます。
	5 感染症対策が十分になされていますか	91.6	8.3				<ul style="list-style-type: none"> ・入室後の手洗いは習慣づいています。療育終了後の玩具の払拭は継続して行っています。また、嘔吐処理の仕方などについては、処理セットを用意したり、そうなった時を想定した訓練を行うなどして対応できるよう備えています。
適切な支援の提供	6 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていますか	100					<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画については、まず保護者の方とお話し、ご家庭からの要望やお子さんの課題を明確にしたうえで作成しています。また、振り返りも丁寧に行い、保護者の方とお子さんの変化を共有できるようにしています。
	7 個別支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか	100					<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの聞き取りを基に、児童発達支援管理責任者が作成した原案を基にスタッフ全員で意見を出し合い、作成しています。また、計画にむけて提供する活動が具体的にいえるよう、スタッフ全員で内容を考えられています。また、提供後についても、それがその子の姿に合っていたのかの検証も行っています。
	8 個別支援計画に沿った支援が行われていますか	91.6	8.3				<ul style="list-style-type: none"> ・個別はもちろん、グループの療育内容も、その子に合ったねらいを考え、療育終了後には、個々の振り返りをしっかり行っています。また、お子さんの課題や活動での姿など保護者の方と共有しながら行うよう努めています。
	9 活動プログラムが固定化しないよう工夫されていますか	84.5	12.5				<ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムは、定番として繰り返して身につけていくものもありますが、お子さんの様子に合わせてマンネリ化しないよう計画しています。また、月のカリキュラムを月初めにご家庭にお渡しし、バラエティ豊かな内容になるよう工夫しながら、お子さんの活動への意欲につなげています。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされていますか	91.6	4.1	4.1		・契約時に、重要事項説明書の読み合わせをしながら説明を行っています。書類は持ち帰り再読していただき、不明な点は再度説明する旨をお伝えしています。運営規定等については、療育室内にファイルが置いてありますので、お時間がある時にご覧ください。	
	11	個別支援計画の作成に際し、わかりやすく支援内容の説明がなされましたか	100				保護者の方に入室していただく時間を調整し、十分な時間を取って説明させていただいています。	
	12	保護者に対して適切な助言や指導が行われていますか	95.8	4.1			・療育時の自由遊びの時間等にお話しする時間がありますが、時間を取ってお話しする必要があると感じたときは面談のお誘いをしています。いつでも相談できることをさらに周知していきたいと思います。また、連絡帳でのやりとりでも、相談をお受けしています。今年度より、相談が月に4回までできるように回数が増えていることもお知らせしていきたいと思います。	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていますか	83.3	16.6			・子どもが持っている問題や課題が将来的にどのように影響すると考えられるのか、イメージできる相談の場があると良かった。 ・1時間の中で密に先生と話す時間がない。 ・いつもお話できて心強いです。	・自由遊びの時間や相談の際にお子さんの姿を共有しながら、お子さんの理解を深めていきたいと思います。また、この活動が何につながるのかも保護者の方に理解していただき、方向性を明確にしていきたいと思います。今年度より、相談が月1回から4回までできるようになりました。また、ご兄弟の相談もできるようになりましたので、お気軽にお声がけください。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていますか	95.8			4.1		個別支援計画の作成、見直しが定期的に行われるので、その機会に様々なお話をさせていただいています。気になることや心配事などありましたら、いつでも面談ができる体制をとっています。
	15	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか	91.6	4.1		4.1		契約時に説明したことに加えて、しおり等にもいつでも相談できる体制があることをお知らせしています。相談の申し入れがあったときは、スタッフ内で調整し、できるだけ早い時期に面談を設定しています。
	16	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていますか	95.8	4.1			・通所開始したばかりのため不明です	日頃からの何気ない会話を主にお話をする機会を積極的にもうけて情報の共有を行っています。個別支援計画の見直し時には、用紙を作成して、保護者の思いが出しやすいようにしており、口頭では言いにくいことも書けるよう工夫しています。
17	個人情報の取り扱いに十分注意されていますか	95.8	4.1			・通所開始したばかりのため不明です	メールでの情報伝達をする際、一斉送信はせず、個別にお伝えしています。個人情報等は、鍵のかかる書庫に保管しており、業務終了の際には、鍵の点検も行い、閉め忘れないようにしています。	

非常時等の対応	18	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか	83.3	4.1	4.1	12.5	・訓練はまだ実施されていないと思います。	療育室に、各種マニュアルや運営規定など、今年度分のを置いてあります。お時間のあるときにご覧ください。火災や地震などに備えた避難訓練に加えて、嘔吐や下痢の始末のしかたや救急車搬送時のスタッフの動き等もマニュアル化して共有しています。
	19	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていますか	79.1	8.3		12.5	・今の部屋になってから一度避難訓練をする機会があった。 ・もう少し回数を増やしてもよいと思う。 ・訓練はまだ実施されていないと思います。	毎月、様々な想定で避難訓練を実施しています。終了時には掲示も出してありますので、ご確認ください。4月は各グループの保護者に対して、避難の方法や今後の訓練内容をお話ししました。毎月の避難訓練には、階段を下りることや、乳児をおんぶして避難するためのおんぶの練習など、様々な方面で訓練する計画になっています。訓練実施後は、訓練記録を作成し、スタッフ間で読みあい共有することや改善点などを見出して、次月につなげています。
満足度	20	子どもは通所を楽しみにしていますか	100				・毎回、とても楽しみにしています。	私たちも、子ども達に会えることを楽しみにしています。子ども達が、わかくさを自分の居場所と思えるような、居ごちのよい空間になるよう、楽しい経験をさせていきたいです。
	21	事業所の支援に満足していますか	100					利用される方が、何を求めているのかをお話しながら、それに沿った療育を進めています。お気づきの点があったら、なんでもスタッフにお知らせください。

<その他、ご意見やご感想、気が付いたこと>

- *いつも楽しく通わせていただきありがとうございます。わかくさ後でもグループのお友達と一緒に遊ぶ時間が増え、仲良く過ごしています。（なかなか帰りません）
- *以前の療育機関には行きたがらず苦労しましたが、おかげさまで毎回喜んで通所することができているのでありがとうございます。
- *約10か月という短い期間でしたが、子どもにとっても、私にとっても、とても有意義な時間でした。受け入れてくださりありがとうございます。
→子供たちが楽しく通ってくれていることがとてもうれしいです。意欲的に・・・が一番ですね。
- *もし可能であれば、子どもがどのように公園や外で過ごしているのか、お友達との公園などでのかかわり方など外で遊んでいる姿もみていただきたいので、公園遊びなど外での活動もあればいいなと思いました。
→グループによる療育時間や活動内容にもよりますが、戸外での療育も積極的に行っています。近場の公園での療育なども考えていきたいと思っています。